

社会福祉協議会だより

発行 高掬地域社会福祉協議会

平成29年2月15日

*この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

高掬元気塾

「心に残る 昭和歌謡元気サロン 後編」開催

10月10日(月)に高掬公民館で「高掬元気塾」を開催しました。75歳以上の一人暮らしの方とご夫婦世帯の方々を招待し、自主参加の方、役員など約110名が参加しました。

『心に残る 昭和歌謡元気サロン 後編』は齋藤浩一前高掬公民館長が講師となり、始めにDVD「美空ひばり東京ドーム不死鳥コンサート」を鑑賞し、次に、参加者のリクエストにより選ばれた究極の9曲のレコードを聴きました。そして、石原裕次郎のヒット曲と、世界的に有名なサム・ティラのテナーサクソとオーケストラによる歌のない歌謡曲を聴きました。齋藤講師の楽しく詳しい解説を聞き、思い出の曲を口ずさんだり、みんなで「川の流れのように」などを歌ったりして、たくさんの音楽に浸り、大いに盛り上がりました。



昼食会、交流会・・・食生活改善推進協議会 長谷川智登里高掬支部長

と役員の方々が、スタミナ素麺やほうれん草ともやしのシーチキン和えなどヘルシーメニューの昼食を作ってくれて、「おいしい!」と大人気でした。長谷川支部長より、しっかり食べて元気に過ごすための献立と栄養、及び一日30品目を食べるようにお話がありました。



究極の9曲とは ♪

1. 別れの一本杉
2. ここに幸あり
3. 湖畔の宿
4. 潮来笠
5. あゝ上野駅
6. りんどう峠
7. あの娘が泣いている波止場
8. 東京の灯よいつまでも
9. おふくろさん

歳末たすけあい共同募金 ご協力ありがとうございました!

各地域で募った募金は、それぞれの地域で全額を配分するため、各地域の配分委員会において、配分計画を作成します。配分金の配布は、民生児童委員の協力を得て「歳末激励金」として、支援の必要な方々に配布しました。

◎高掬地域の実績は下記の通りです。

募金実績 1,106戸 331,500円
配分対象件数 42件



受け取られた方々からは、大変喜ばれました。ご協力くださった皆様にご心よりお礼申し上げます。

《地域で支えあおう 強い絆のまち高橋をめざして》

一人暮らしのお宅訪問

11月13日(日)に75歳以上の一人暮らしの方々(51名)に、福祉推進員と女性会員がおはぎや笹まきをお届けする訪問事業が行われました。社会福祉協議会(遠藤宏一会長)と女性会(押野洋子会長)とのタイアップで毎年行われるもので、とても楽しみに待っていてくださる方々が大勢いらっしゃいます。お話を伺った中で、次のようなことが多くあげられました。

- けがや病気のこと
- 毎日の買い物
- 近所づきあい
- 各種施設の利用
- 除雪等

以上のような心配事があげられましたが、皆さんとても元気に過ごされていました。

◎困ったときは、民生児童委員や福祉推進員にぜひご相談ください。



民生児童委員紹介・・・3年間よろしくお願ひします

昨年の12月より新しく岡崎晨應さん、佐藤英治さん、佐藤仁さん、長谷川香代子さんが担当になりました。前任の遠藤宏一さん、細谷大次郎さん、齋藤育彦さん、大内幸子さん、長い間ありがとうございました。

名前	担当	電話	名前	担当	電話
松田 良之	高橋1・2・六軒町	655-3355	遠藤 清道	清池1・2	655-3819
岡崎 晨應	西町・高橋4 楯之内	655-2551	土屋 光三	長岡1・2	655-2758
佐藤 英治	高橋7・8・9	655-3589	奥山 吉徳	長岡3・4・芳賀 芳賀ニュータウン	655-2913
佐藤 仁	高橋10・11・12 13・14・にれの木	655-2532	長谷川香代子	主任児童委員 子どもや子育て	655-3744

こんな心配ごとや悩みごとはありませんか？ 相談内容に応じて必要な支援をいたします。
また、適切な関係機関による支援への「つなぎ役」になります。



「高掬ふれあいネット」 ゆびあで開催！

12月7日（水）に「高掬ふれあいネット」を天童最上川温泉ゆびあで開催しました。75歳以上の一人暮らしの方及びご夫婦世帯の招待者とスタッフの約60名が参加しました。天童市地域包括支援センターめいこうえんの田沼保健師による感染症にかからないようにする健康講話を聞きました。

<手洗い、うがい、歯磨き、あいうべ体操、食事（まいたけ）等>



次に、ゆびあの館長さんより温泉の効能や注意等のお話を聞いた後、健康チェック（血圧測定、健康相談）をして、入浴を楽しんだり、部屋でくつろいだりしました。

昼食に美味しいお弁当を食べて交流し、その後、天童市生活安全課、交通安全専門指導員の小座間さんと西塚さんに交通安全と詐欺予防の話の話を聞きました。そしてカラオケを歌い、楽しく過ごしました。

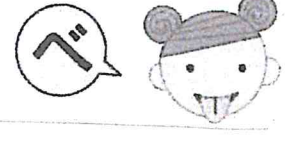
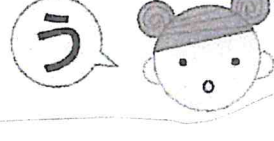
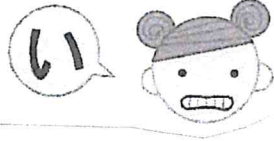
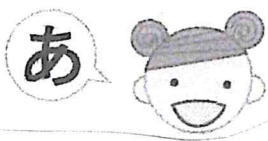


あいうべ体操・・・鼻呼吸で免疫力アップ

口を大きく「あ〜い〜う〜べ〜」と動かします。1セット4秒前後のゆっくりとした動作で。

一日30セットを目標にスタート！

・べろをなが〜く出して！



高掬小学校5年生が

「認知症サポーター養成講座」の学習

高掬小学校で、11月14日（月）に、昨年につき、認知症サポーター養成講座を5年生が受講しました。講師は、天童市地域包括支援センターめいこうえんの石川秀行副センター長とソーシャルワーカーの矢萩知津さんです。紙芝居や、絵やクイズなどでわかりやすく話していただき、子ども達は真剣に学習しました。



<子ども達の感想です>

- ・長谷川桃子・・・自分の家がわからなくなるのは知っていたけど、計画を立てられなくなるのは知りませんでした。これから認知症の方にはやさしく接しようと思いました。
- ・渡辺結子・・・紙芝居や絵やクイズなどで教えてくださって、認知症のつらさや悲しさがよく伝わってきました。私のおばあちゃんにもやさしく接してあげたいと思いました。
- ・斎藤健太郎・・・もし、おじいちゃん、おばあちゃんが認知症になって変なことを言っても、自分によく聞くことも改めて大事だと思いました。
- ・三宅莉穂・・・お話を聞いて、すごく大変な病気なんだとわかりました。おこるのではなくやさしく手助けしてあげることなどを教えてもらいました。
- ・高橋 圓・・・認知症というのはどういう症状なのかやどういう風に接したらよいかなどがわかりました。これからおじいちゃんとおばあちゃんにやさしく明るく接していきたいと思いました。
- ・伊藤萌々子・・・認知症の人は、苦しんだり悩んでいたりと悲しんでいたりするから、やさしく言葉をかけてあげるといいんだなあと思いました。



地域コミュニティカフェ事業 高掬公民館 図書室兼談話室に各種備品を設置

子どもからお年寄りまで、誰でもいつでも自由に利用できる場所として、図書室兼談話室が、新公民館オープンと共に設けられました。ここでみんなが楽しめるようにしたいと、山本公民館長より高掬地域社会福祉協議会に各種備品の設置要望がありました。そのため、天童市社会福祉協議会と共に、山形県共同募金会に、地域コミュニティカフェ事業として申請し、地域福祉活動への配分金として授与されました。これを基に下記の備品を購入し、1月9日に公民館への引き渡しを実施しました。

地域の皆さん、おおいに利用してください。

飲み物、お茶用具他 一式	バドミントン用具 一式	ウノカードゲーム 2組
児童向け図書 各種70冊	将棋用具 2組	カルタ、トランプ 各2組
卓球用具 一式	オセロゲーム 2組	その他活動費



◎上記の備品と活動費を活用して

地域づくり委員会 すくすくいきいき部会企画 **ちょっとはやい ひなまつり 開催**

日時 2月26日(日) 10:00~12:00

内容 <集会室> バドミントン、ピンポン、輪投げ、健康体操など

<談話室> 本、オセロ、パステルでおひなさまをえがこう、お茶のみなど

他にも楽しいことがたくさんあります。ご家族皆様でおこしてください。



高掬に子育てサロンをつくろう！ 親子サロン「長岡りんごっこ」視察研修会

地域の子ども達が以前より減少し、近所で交流できる子どもが少ないという現在、子育て中の父母や孫育て中の祖父母が交流できる子育てサロンを開いてほしいとの要望があります。

高掬地域社会福祉協議会では、子育てサロンの立ち上げを計画し、1月12日に、長岡地域社会福祉協議会の親子サロン「長岡りんごっこ」へ視察研修に行きました。

なごやかで 楽しい交流の場「長岡りんごっこ」

1か月の赤ちゃんから3歳までの入園前のお子さんが30人と、お母さんとおばあちゃん達が参加して、とてもなごやかな雰囲気でした。スタッフは6人で、リーダーの須藤さんのお話を聞き、お正月の「ふくわらい」の遊びをしたり、おやつを食べておしゃべりをしたりして交流していました。

6年前から月2回、子育ての情報交換や、情報の発信の場、親同士の交流の場として楽しく子育てできるように、お誕生会や遠足など内容の充実を図っているとのこと。

【高掬の子育てサロン開催に向けて、協力してくださるボランティアスタッフを募集します】

関心のある方は、高掬公民館に申し込んでください。

平成28年度行事予定

高掬地域社会福祉協議会理事会	2月22日(水)
高掬地域社会福祉協議会総会	3月11日(土)

編集委員

奥山吉徳	松田良之	齋藤育彦
遠藤清道	大内幸子	鈴木義夫
渡邊和夫	伊藤幸悦	烏きよ子